

学校教育目標	みんなが楽しく過ごせる学校づくり
育成を目指す資質・能力	表現力(説明力)の育成

	学力状況について	学習状況について
児童生徒の課題	<p>各種学力調査の分析結果から明らかになった課題</p> <p>&lt;5年…国算理&gt;全教科、すべての領域において目標値を上回っている。国語の連体、連用修飾語の区別、算数の文章題の読解が今後の課題。</p> <p>&lt;6年…国算理&gt;全教科とも県平均、全国平均を上回っている。国語は条件を満たしての作文、算数は割合とグラフの読み取りが課題。</p>	<p>各種学力調査の分析結果から明らかになった課題</p> <p>○基礎的な内容は定着しているが、個人差が大きい。</p> <p>○要点や自分の考えを記述することは、比較的できている。しかし条件に沿って書くことに対しては、難しく感じる児童がいる。条件が複雑になると、いくつかの条件を正しく書けなかったり、どのように書いていいのか混乱してしまう。</p> <p>○児童によっては問題文が長くなると正しく読み取ることが難しい。</p>
	<p>これまでの学力向上の取組に対する児童生徒の状況(授業及び授業以外の側面から)</p> <p>○他者の発言の内容を繰り返して言わせたり、要約させたりする活動を授業に取り入れているが、大事な事を落とさず聞くことができない。</p> <p>○長文問題について、授業の中で大事なところに印をつけさせたり、図に表せるよう指導しているが、何を問われているのかを正確に捉えることができない。</p>	
指導の状況	<p>1 組織的な授業改善の取組状況</p> <p>○各教科で、「分かった」「発表できた」「説明できた」と児童が納得する授業構成の創造と実践</p> <p>○授業者による、児童の考えがふくらむような分かりやすい説明、児童はしっかり聞く指導の徹底</p> <p>○課題は青枠、めあては白枠、まとめは赤枠で統一し、学年が上がっても見やすい板書作りの実践</p> <p>2 その他の学力向上に向けた指導の取組状況</p> <p>○家庭学習での日記や条件作文による「表現力」の育成。</p> <p>○児童の学力定着状況をしっかり把握し、定着が十分でない児童への「放課後タイム」での個別指導の継続</p> <p>○人間関係づくりプログラム「ほっとはーとおおみち」の活動を通しての、児童どうしが積極的に対話する場面作り。授業の中で、相手に自分の気持ちを伝える表現力の育成。</p>	

学力に関する達成指標

○国語と算数の単元テストにおいて、期待得点の達成率を80%にし、判定C児童の割合を3%未満に抑える。

今後の具体的な取組	<p>【授業改善】</p> <p>〈授業改善のテーマ・重点〉</p> <p>認め合い支え合いながら、学ぶ楽しさを実感できる児童の育成 ～自分の考えをもち、伝え合う活動を通して～</p>	<p>【家庭・地域との協働】</p>
	<p>〈取組内容〉</p> <p>自分の考えをもち、伝え合う活動を充実させた授業作り</p> <p>①学習規律の徹底 ②基礎学力の定着 ③表現力の育成を図る</p>	<p>〈家庭・地域の取組内容〉</p> <p>家庭と学校が連携して取組む「児童の良い習慣作り」</p> <p>①家庭学習の習慣化 ②「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化</p>
	<p>〈取組指標〉</p> <p>①毎時間のチャイム前、着席や毎日の宿題の取組や授業に必要なものを忘れないよう徹底させる。</p> <p>②計算力・書く力を高めていくために、授業での計算練習・作文指導等を毎日の家庭学習につなげていく。</p> <p>③総合や道徳の時間に行う、人間関係づくりプログラム「ほっとはーとおおみち」の中で、児童どうしの積極的な対話を継続実施し、表現力の育成に取り組ませる。</p>	<p>〈家庭・地域の取組指標〉</p> <p>①「学習のきまり」を基に家庭学習の方法を確かめ、毎日の家庭学習の声かけを行う。</p> <p>①毎週の学年通信を必ず読み、学習予定を確認する。</p> <p>②毎日の健康観察カードや学期ごとの生活カードを確認し、睡眠時間や朝食、生活リズム作りの声かけを行う。</p>
	<p>〈検証指標〉</p> <p>①児童アンケートにより「授業に必要なものを忘れなかった」80%以上</p> <p>①児童アンケートにより「授業が始まる前には次の授業の準備をしている」80%以上</p> <p>②児童アンケートにより「授業で『分かった』『楽しい』と感じた」80%以上</p> <p>③児童アンケートにより「授業で友達の話最後まで聞いた」80%以上</p> <p>③児童アンケートにより「授業で自分の考えを、ペアやグループなどで伝えることができた」80%以上</p> <p>③児童アンケートにより「『ほっとはーとおおみち』の時間で自分や友達の良いところを見つけ認めることができた」80%以上</p>	<p>〈家庭・地域の検証指標〉</p> <p>①保護者アンケートにおいて「子どもは家庭学習に毎日取り組んでいる」80%以上</p> <p>②保護者アンケートにおいて「子どもは早寝・早起きに気を付け、朝ごはんを食べている」80%以上</p>
	<p>【授業改善以外の学力向上の取組】</p> <p>○「大分っ子」学習力向上担当による、休み時間を使っての補充学習。</p> <p>○放課後15分の「放課後タイム」での個別指導で習熟に応じた指導の実践を今後も継続。</p>	